

# 野の仏さまにおききしました

2023.2.13 (月) NO5

## その1



正面全体



お顔 (首の三道)



右側

**上等でっせ!こんな野仏さん、そんじょ・そこらにおられませんと思います**

### 【弥勒さんについてお聞きしました】

弥勒菩薩は仏滅(釈迦が亡くなること)から 56 億 7 千万年後に、修梵摩という大臣と妻の梵摩越というすぐれた夫妻を父母と 定め、その右脇腹からこの世に生まれる。

これも先輩の仏である、釈迦が王妃である摩耶夫人の脇腹から誕生したという説話を踏襲したものである。そして、竜華樹という木の下で悟りをひらいて仏(菩薩～如来)となり、釈迦が救いきれなかった人々を救ってくれるという。このように将来かならず成仏することが約束されているので、未来仏または当来仏とも呼ばれている。

また、このことから弥勒は菩薩でありながらも、弥勒如来とか弥勒仏と呼ばれることもある。



左手を膝の上でふせておられます（今は手の内はみせない）。

### 【末法思想と弥勒信仰について教えてください】

仏滅から五百年のあいだは釈迦（仏）の教えがあり、それにしたがって修行をする者もいてその結果、悟りを得る者もいるという**正法**という時代。

さらに、五百年から千年のあいだには教えにしたがい修行をする者はいても、悟りを得る者がいないという**像法**の時代。

そして、**末法**の時代には仏の教えだけはあるが、修行する者も悟りを得る者もいなくなってしまう。

このような暗黒の時代にあらわれて人々を救ってくれるのが弥勒菩薩なのである。

弥勒菩薩は末法思想の普及とともに早くから信仰されるようになった。

日本では、仏滅から数えて平安時代の後期の永承七年（1052）からが末法の時代とされた。

このため、朝廷や貴族のあいだではせめて正しい教えだけでも後世に伝えようと経塚などが盛んにつくられた。これは、今日でいうタイムカプセルのようなもので、經典を筒の中に入れて地中に埋めるものである。平安時代に摂関政治の黄金期を築いた藤原道長の経塚が有名である。

**野の仏さんが詳しく教えて下さった。**